

都知事選挙立候補予定者の皆様へ：

2011.3.18

「都道問題に関する公開アンケート」へのご協力をお願い

都道小平3・3・8号線計画を考える会
<http://338kangaerukai.seesaa.net/>

代表：水口 和恵
〒187-0022
東京都小平市上水本町
3-16-15-103
tel&fax:042-325-5272
e-mail:VZB17246@nifty.ne.jp

前略：

巨大地震に原発の異常、停電、と心休まらないなか、都知事選挙立候補予定の皆様は、お忙しい毎日をお過ごしのことと推察申し上げます。

さて、私ども都道小平3・3・8号線計画を考える会は、2008年4月より、同計画の見直しを求めて活動してきました。

～都道小平3・3・8号線の建設が地域の環境に与える影響～

都道小平3・3・8号線は、正式には「小平都市計画道路3・3・8号府中所沢線」といい、48年前に都市計画決定された府中～国分寺～小平～東村山～所沢を結ぶ4車線道路（標準幅36m）の小平市部分を指します。既に府中市部分は完成し、現在、国分寺市部分の土地買収が進められています。上記小平部分のうち、五日市街道から青梅街道までの約1.4kmは、景観で知られる国史跡玉川上水と緑道を36mにわたって分断し、小平中央公園東側に残る雑木林（広さ約13,000m²）の大半を削る計画です。この道路の建設により、市外からも多くの人が訪れて散策を楽しんでいる玉川上水の景観は一変し、子どもから老人まで多くの人が集い、憩い楽しんでいる公園横の雑木林はその機能を失う上、市内の200戸以上が立ち退きを強いられ、住環境は一変することになります。

～計画見直しを求めるこれまでの活動と東京都政の現状～

公園北側の約110世帯が加入する鷹の台2号団地自治会は、48年前の計画決定当時から一貫して計画に反対してきました。都道小平3・3・8号線計画を考える会は、これまでに計画の根本的見直しを求める署名約6,000筆を小平市と東京都に提出しました。この署名には、地元自治会や市内外の自然保護団体など二十余りの団体が賛同しています。

現在、東京都は、これら市民の声に耳を傾けることなく、有無を言わずに道路建設へ向かって手続きを進めています。東京都は昨年2月に説明会を開催し、5月から環境影響評価調査を開始し、今年5月頃にはその結果を公表し、都民から意見を募る予定です。その後は、東京都の環境影響評価審議会、都市計画審議会での審議を経て、国交省に事業認可を申請することが予想されます。これらの手続きは、東京都環境影響

評価条例などの法令に沿って実施されますが、その過程で、市民の意見を聞くことはあっても、それらの意見は聞きっ放しのまま、実際の計画に反映する仕組みにはなっていないことが大きな問題です。

～東京都の道路行政の根本的見直しを～

市内の車両通行量は減少傾向にあるにも関わらず、説明責任を果たしえない将来予測に基づいて、しかも250～300億円と予想される巨額な費用をかけてまで、3・3・8号線をつくる必要があるのでしょうか。

都内の多摩地区には、小平3・3・8号線以外にも、西東京市の東大農場を分断する都道西東京3・4・9号線や、杉並区の玉川上水沿いの緑道を喪失させる都道放射5号線など、多摩地区に残された貴重な緑地を破壊する都道建設計画がいくつもあり、周辺住民から計画の見直しを求める声が上がっています。これら地元の市民の声を無視し、一方的に道路建設を強行しようとする東京都の姿勢が、何より問題です。東京都の担当者には、法令に定められた手続き以上に、地元に出向き、現場を見て、地域住民に説明し、その意見を聞こうという姿勢は見られません。道路建設によって甚大な影響を受ける地元市民の意見を真摯に聞き、それらの意見を計画に反映することが必要ではないでしょうか。

都知事立候補者の皆様には、このような現状を踏まえて、以下のアンケートにご回答いただければ幸いです。いただいたご回答の内容は、お名前と共に、私どもの会のブログ（<http://338kangaerukai.seesaa.net/>）で公開する予定です。ご回答いただけなかった場合も含めて、結果を公表させていただきますのでご了承ください。

ご回答は、急がせて申し訳ございませんが、3月20日（日）までに、できればメールにて（338kangaerukai@gmail.comまで）いただければ幸いです。よろしくお願い致します。

敬具

*ファックスと同じ内容のものをメールにてもお送りしましたので、ご確認ください。

「都道問題に関する公開アンケート」回答用紙

記入日：2011年3月 日 締切：3月20日

記入者名：

1. 地元市民の合意形成が不十分であるなど、小平3・3・8号線を含む都道の建設は、多くの問題を抱えていることを知っていますか。(1か2を選択)

1 知っている

2 よく知らない

2. 都道小平3・3・8号線計画は今後どうすべきだと思いますか？

1. このまま推進する

2. 計画を中止する

3. 中断して、住民の意見を聞く

4. わからない

5. その他()

3. 小平3・3・8号線など、東京都の都市計画道路の多くは、約50年前に都市計画決定され、その後、住民の意見を十分考慮して見直すことなく、計画決定を根拠に建設しようとすることに無理があると思われます。さらに、そのような都市計画の改正等について話し合い、決定する東京都の都市計画審議会は、東京都が選んだ数十名の委員による年に数度の開催で、十分な審議を経ないまま膨大な量の案件について決定する形式的な場となっています。あなたが都知事になったら、このような都市計画決定のあり方を改善しますか？

1. 改善する

2. 改善しない

3. わからない

4. その他()

4. 東京都の環境影響評価条例は、評価対象の案件に関して、都民の意見を募る手続きは定めていますが、それらの意見を、対象事業の中止も含めて反映するようになっておらず、募った意見を羅列するにとどまっています。あなたが都知事になったら、環境影響評価条例は、評価対象事業の中止も含め、都民の意見を実際の事業内容に反映できるようなものに改正しますか？

1. 改正する
2. 改正は必要ない
3. わからない
4. その他()

5. あなたが都知事になったら、東京都の担当者が、都道小平3・3・8号線計画の現地に出向いて市民に説明し、意見を聞き、専門家も交えて行政および市民間で話し合い、そこでの意見を計画に反映するようなラウンドテーブルの場を設定しますか？

1. 設定する
2. 設定しない
3. わからない
4. その他()

6. あなたが都知事になったら、東京都の道路行政をどのようなものにしたいか、ご自由にお書きください。(400字まで)